2004 年度 委員会活動成果報告

(2005年03月28日作成)

		(==== == /3 == // // /
委員会名	設計気象データWG	主 査 名:赤坂 裕
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築設備小委員会	委員長名:石野 久彌
設 置 期 間	2003年 4月 ~ 2005年	3月
設 置 目 的 各年度活動計画	2003 年度ASHRAE HOF に準拠した日本の設計用気象 国内の設計気象データの整備 1996 ~ 2000 年の拡張アメダス気象データ2004 年度照度データの整備 気象データの空間補間,成果の公表	
委員構成 (委員名(所属))	主查:赤坂裕(鹿児島大),幹事:二宮秀與(長岡造形大),荒井良延(鹿島建設),井川憲男(竹中工務店),石野久彌(東京都立大),射場本忠彦(東京電機大),永村一雄(大阪市立大),永村悦子(園田学園女子大学短期大学部),郡公子(宇都宮大),曽我和弘(鹿児島大),武政孝治(広島県立保険福祉大),松本真一(秋田県立大),西岡真稔(大阪市立大),龍 有二(北九州市立大)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2004 年度予算	80,000 円	

項目	自己評価	
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	1)2004.6.12·11名 2)2004.9.18·11名 3)2004.12.4·10名 4)2005.2.1·9名 5)2005.3.31·10名	
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 1996 年~2000 年の拡張アメダス気象データの整備を完了した。これを基に設計気象データの作成方法を検討し842 地点のデータを作成した。また拡張アメダス気象データに添付するデータ処理プログラムを改良し、昼光照度,天空放射輝度分布,天空輝度分布および設計気象データを出力する機能を追加した。	
	委員会HPアドレス: http://amedas.aae.kagoshima-u.ac.jp/index.html	
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) WG の設置目的である 20 年拡張アメダス気象データの整理,設計気象データの作成,照度データの整備をほぼ完了した。またプログラムの開発も計画通り進んだ。	
その他評価すべき事項		